第53回 青森県中学校秋季バドミントン大会

競技部会長	棟方 仁人 (明徳中学校校長)		
競技委員長	太田 英也 (弘前東中)		
副競技委員長	福岡 優太 (青森南中)	沖野真智子 (弘前東中)	安田 優弥 (碓ヶ関中)
競技委員	石田 義剛 (七戸中)	桑村 拳也 (深浦中)	川村 昌子 (白山台中)
総務	太田 英也 (弘前東中)	福岡 優太 (青森南中)	石岡 聖逸 (弘前二中)
進行	鎌田 瞳 (弘前一中)	泉谷 早香 (弘前二中)	佐藤 李子 (東目屋中)
	石戸谷歌織 (浦町中)	八木澤鷹子 (黒石中)	福田 聡子 (十和田東中)
	山谷 裕香 (浪打中)	長内 聡 (筒井中)	
シャトル係	西村萌々子 (新城中)	鹿内 恵美 (十和田中)	関田菜々子 (横浜中)
招集	工藤 真也 (弘前一中)	石田 義剛 (七戸中)	市川 雅将 (十和田東中)
	沖野真智子 (弘前東中)	三上明日紀 (大鰐中)	川畑 吉広 (東北中)
	笹森 康慎 (中郷中)	久慈 睦 (八戸一中)	木村 駿大 (甲東中)
	遠藤 世南 (黒石中)		
記録	亀山 宗範 (弘前一中)	石岡 聖逸 (弘前二中)	小林 和史 (弘大附属中)
	安田 優弥 (碓ヶ関中)	森川 喜介 (明徳中)	東出 浩一 (古川中)
	澤田 悠史 (造道中)	平山 尚己 (浪打中)	川原田一樹 (甲田中)
	中畑 研哉 (木造中)		
賞状	安田 優弥 (碓ヶ関中)	亀山 宗範 (弘前一中)	小林 和史 (弘大附属中)
受付	繁在家幸世 (甲田中)	坂本早紀子 (青森南中)	望月 聡子 (横内中)
掲示	三上明日紀 (大鰐中)	神 昌来 (明徳中)	
報道	安田 優弥 (碓ヶ関中)		
会場	安田 優弥 (碓ヶ関中)	笹森 康慎 (中郷中)	八木澤鷹子 (黒石中)
補助生徒	笹森 康慎 (中郷中)	八木澤鷹子 (黒石中)	

中郷中・黒石中・HANEKKO. バドミントン部員

- 主催 青森県バドミントン協会
- 共催 青森県中学校体育連盟
- 会期 令和6年10月26日(土) 開館 8:30 監督会議 8:50 開会式(放送) 9:10 競技開始 9:30
令和6年10月27日(日) 開館 8:00 競技開始 8:40
- 会場 スポカルイン黒石 〒036-0316 黒石市ぐみの木三丁目 65 TEL0172-53-8111
- 競技規則 <全般的>

- ①大会要項及び、令和6年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程に準じて実施する。
- ②主審が認めたとき以外はタイムを認めない。
- ③シャトルは令和6年度(公財)日本バドミントン協会第2種検定に合格した水鳥シャトルを使用する。
- ④主審が認めたとき以外はシャトル交換を認めない。
- ⑤サーブ権を決めるトスは別に行う。
- ⑥各ゲームとも一方が11点の時点で60秒以内、ゲーム間は120秒以内のインターバルを認める。

<団体戦>

- ①団体戦でベンチに入れるのは、監督1名、マネージャーまたはコーチ1名、選手5~7名とする。コーチは当該校の校長が認めた者とする。
- ②オーダーの提出は試合20分前、または指示のあった時刻までに記録係に提出する。オーダーは試合ごとに提出する。
- ③練習は挨拶の後、試合ごとに2分ずつ行う。(シングルスは対戦相手と練習)
- ④試合の順序は第1ダブルス、シングルス、第2ダブルスの順とする。
なお、同一選手が単と複、および複と複を兼ねて出場することはできない。

⑤団体戦の勝敗の決定はすべて2点先取制とする。1回戦のみ第2ダブルスまで行う。

⑥試合の進行状況により、コートを2面、3面にわたって試合を進めることや、コートや時間の変更をする場合がある。

<個人戦>

①個人戦でベンチに入れるのは、監督1名のほかに、マネージャー(教職員) コーチ・アドバイザーのうち1名とする。(男子部、女子部ごと)

②アドバイザーは当該校の校長が認めた者とする。

<審判>

①団体戦の1回戦は、対戦校から主審・ラインズマン・カウンターを割り当てる。2回戦以降は敗者審判(主審・ラインズマン・カウンター)とする。ただし、対戦校から主審・ラインズマン・カウンターを出してもらう場合もある。準決勝以上の試合については準々決勝の敗者から放送等で割り当てる。

②個人戦については敗者審判とし、カウンターは主審の学校から、ラインズマンは対戦校より。(最初の試合のみ放送等で割り当てる。)

<審判上の注意>

①会場の付属物にシャトルが触れた場合はフォルトとする。

②次の場合は棄権または試合放棄とみなす。

- ・団体戦で20分前までに、または指示のあった時刻までにオーダーの提出がなかった場合。
- ・何の連絡もなく定刻に集合しなかった場合。
- ・けがなどで試合の続行が不可能な場合。

③抗議は認めない。不審な点は当該プレイヤーか監督が礼儀正しく質問する。

④次の行為は厳に慎む。

- ・必要以上の汗ふきや靴ひもの結び直し。
- ・極端に遅いレシーバーの構え、サーバーの長い停止。
- ・相手を威圧するような行為・発声・声援。

<選手変更について>

①団体戦

- ・監督、マネージャーまたはコーチ、選手の変更は監督会議時に受けつける。以降の変更は認めない。

②個人戦

- ・監督、アドバイザーの変更は監督会議時に受けつける。以降の変更は認めない。
- ・シングルの選手変更は原則として認めない。
- ・ダブルスに参加している選手の一人が病気等の事情により参加できない場合は、監督会議の承認を得て、当該校から個人戦に登録されていない選手を補充できる。
ただし、すでに個人戦に登録されている選手同士での変更については認めない。

6. 服 装 ・検定ウェアを着用する。上衣の背面中央部に、学校名及び姓を表示する。同姓の場合は名前の一文字目を小さく入れる。

7. 表 彰 ・団体戦は3位までに賞状を授与し、個人賞状も授与する。

・個人戦はベスト8までに賞状を授与する。

8. 抽選方法 ・団体戦の組み合わせは今年度県中学校体育大会夏季大会のベスト4の地区をシードする。

・個人戦の組み合わせは青森県中体連バドミントン専門部で決定する。

(これまでの戦績や強化練習会の結果をみて組み合わせを決める。)

9. そ の 他 ・本大会の団体戦のベスト4に入賞した学校に、来年度の青森県中学校春季バドミントン選手権大会のシード権を与える。

・本大会の個人戦のベスト4に入賞した学校に、青森県中学校冬季バドミントン選手権大会のシード権を与える。